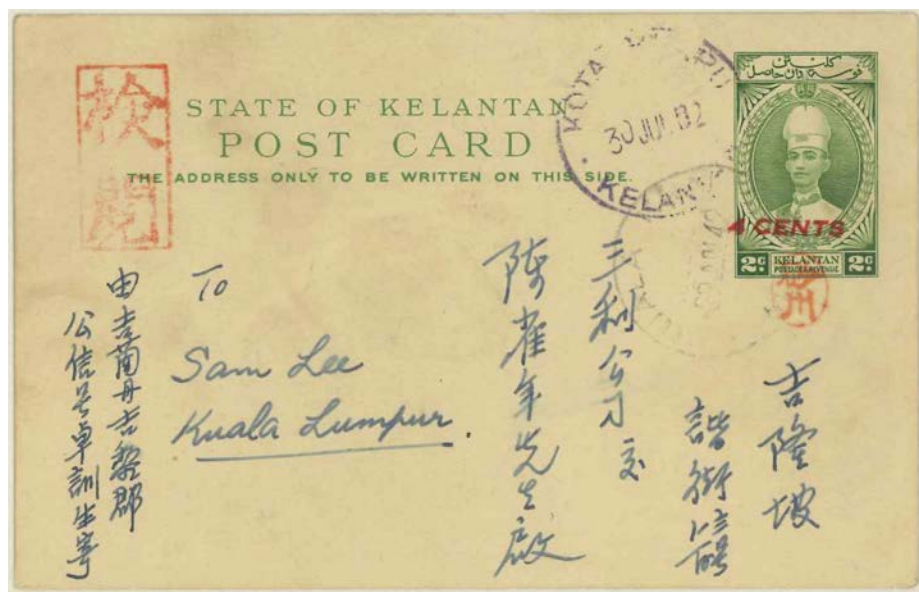


2022年度 第2回 郵博 特別切手コレクション展

第5回南方占領地のフィラテリー展

展示作品解説パンフレット



主催 郵政博物館、特定非営利活動法人郵趣振興協会

展示団体 南方占領地切手コレクターズクラブ

後援 無料世界切手カタログ・スタンペディア株式会社

郵政博物館における展示期間

2022年6月18日(土) 13:00-16:30

2022年6月19日(日) 10:30-16:30

クラウド展示期間

2022年6月18日(土)-7月18日(月)

<http://www.stampedia.net/stamp/ex/6/>

*クラウド展示は、右のQRコードからご覧いただけます。



南方占領地切手とは？

第二次世界大戦中、東南アジア等の連合国植民地を占領した日本は、占領地における郵便事業を再開させました。この郵便事業を通じて、現地内の郵便に加えて、日本及び属領との郵便や、他の占領地との郵便がやりとりされました。

郵便物に貼付する切手は、占領前に連合国植民地政府が発行していた切手を押収し、例えば女王図案は抹消するなどした上で、日本に関する文字や図形を加刷した切手等を製造し郵便局で販売しました。

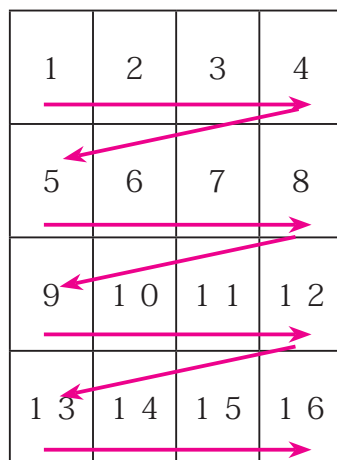
これに加えて、日本の郵便局で普通に販売されていた切手が、占領地内の郵便局での販売用に手配された為、日本切手の南方占領地使用例が存在します。

「南方占領地切手」は、現在でも切手収集家に根強い人気があり、2018年以来、毎年一回本展覧会が企画されています。

切手コレクションの観覧順序

切手コレクションは、「展示リーフ」という用紙に整理されて展示されています。この「展示リーフ」は16枚ごとにパネルに収められ、各パネルで右図の順に展示されています。従って、各パネルの展示リーフは、上段から順に、左から右へとご覧ください。

なお、切手コレクションの整理方法には様々なやり方がありますが、この展示方法は、分かりやすさ・コストなどの点で現在最も普及している方法で、欧米だけでなく、アジア、オセアニア、中近東、アフリカの各国で広く同様の方法が採用されています。



昭和切手の南方使用 (1)

菊地 恵実

南方占領地では、日本軍が3年半の短い間に、現地切手の無加刷使用、様々な加刷、抹消、正刷切手を発行しましたが、日本本土で発行・使用されていた切手、はがきも使用する事ができました。

日本本土発行切手の現地での発売は占領当初の切手調達の遅れを補う為と、現地人に日本軍占領を意識させる意味合いもあったといわれています。

基本的に切手は現地で売られていましたが、フィリピンの様に日本から持ち込み、使用した例もあります。

日本本土の切手は加刷をして使用される事もありましたが、本作品では「無加刷」のみ、且つ日本本土発行の通常切手である「昭和切手」の使用例に絞り展示します。

昭和切手の使用例の中でも南方使用は花形です。是非お楽しみください。

Mixed Franking with JP Occupation Hong Kong



Franked with a 1945 JP occupation Hong Kong 3 Yen
HONG KONG to Kyoto, 20. 6. 3 (1945)
8 Yen correctly paid for registered letter between Hong
Kong and the mainland, after 1945. 4. 16

公用・通信事務・料金後納郵便（1）

三木 和也

本土でも公用便・通信事務等の制度は存在しましたが、同様に南方占領地でも存在しました。その存在例は多岐に渡り、あまりよくは分かっていません。無切手郵便を足がかりに関連する公用郵便・通信事務・料金後納郵便のアキュムレーションを並べました。ご覧ください。



第二次世界大戦中の仏領インドシナと日本 (1)

比留間 晃則

第二次世界大戦が引き起こされてから1年。1940年5月以降、連合国であるオランダ、ベルギー、フランスが次々とドイツに降伏しました。

ドイツ、イタリアと防共協定を結んでいた日本は、石油やゴム、重要資源確保の機会を得たと考え、連合国が持つ中華民国への最大の補給路を遮断するため、1940年9月、現在のベトナム・ハノイの辺りである北部仏印に進出。同じ頃、日独伊三国同盟がベルリンで調印されました。

フランス領インドシナへ進出され、もはや力のないフランスは日本の要求を受け入れるしかなく、この動きにアメリカやイギリスは怒り、日本への資源の輸出を禁じました。

資源が欲しい日本は翌1941年7月、今度は現在のベトナム・ホーチミンの辺りである南部仏印へ進出。さらに怒ったアメリカは、対日石油禁輸措置をとります。

石油と資源が欲しい日本は、資源確保のため自国の領土を拡大すべく太平洋戦争の開戦を決意し、同12月8日、大きな戦争へ発展していくこととなります。

この作品では、太平洋戦争以降、フランス領インドシナから差し出された郵便に触れていきます。実質、同地を占領するに至った1945年3月の仏印処理を経て、敗戦までの間の貴重なカバーなどを紹介していきます。



1945年、仏印処理後にハノイからニャチャンへ出されたカバー
(1945.6.19 ハノイ→ニャチャン)

スマトラパレンバン州 IPL 枠無加刷の分類 (1)

田中 雅史

IPL 枠無し加刷は吉田利一氏の研究によると 11 種類とされています。過去にオランダオークションで著名コレクターのコレクションの入手する機会があり、故青木好三氏との約束もあり、分類に挑戦してみました。当方の調査では 24 種程度と思われます。同一印もあれば今後新しい加刷も見つかるかもしれませんが、取り敢えず、現存の分類を展示します。



日本占領ジャワ 1942 年 3 月～1945 年 8 月 (8)

増山 三郎

この作品は、第二次世界大戦中、日本軍が占領したオランダ最大の植民地蘭印ジャワの郵便史の作品です。INDONESIA の友にみせびらかしたく、8 月に開催の INDONESIA 2022 に出品します。3 月に開催された STAMPEX JAPAN 2022 に出品し 85 点、金賞を得ましたが、審査員からは多くの欠点や改善点の指摘があり、意気消沈の審査員との対話でした。しかし「ご指摘ごもっとも」少ない手持ち品で作り直し、これを JAKARTA に持ち込みます。日頃から郵趣家便でない、茶封筒より白い、消印が読める封筒を購入し、よりよい作品を目指しましょう。

見ていただきたい物

1. 第 1 フレーム 日本本土からの補給は望めないで、オランダ人を継続雇用し産業の再開を推進した。郵便局はオランダ人により再開した。
2. 第 2 フレーム 郵便総局のあった BANDOENG でオランダ語を理解できる人はいないので、郵便は「インドネシア語又は日本語でハガキを使用のこと」を先行実施した。正式禁止令は 4 月 14 日
3. 第 3 フレーム 郵便の検閲開始や西暦をやめ日本皇紀を使用



リーフ No19 4 月 1 日蘭印軍事郵便ハガキを使用してオランダ語で DJOKJAKARTA 宛に出したが Bandoeng 局で最初の差出人戻し印「Kirim Kembali Harcer pakai Bahasa Nippon a Indonesia 差出人戻し 日本語またはインドネシア語を使用にこと」が押され、差出人に戻された。

バターン・コレヒドール陥落一周年記念切手と初日記念印 (3) 鍋木 顕

1943年5月7日に発行されたバターン・コレヒドール陥落一周年記念切手は、かのマッカーサーのお気に入りで、戦後、その原画を押収し自分のコレクションとした、との逸話があるくらいシンボリックな切手です。

この切手は、発行時点で開局していた比島全土の特別市と州都で売り出され、各局では局名を入れた初日記念印が使用されました。現在、42局の存在が確認されています。多くのコレクターが完収を試みました。占領フィリピンの権威、故ガレット氏ですら36局しか集められなかったといわれ、誰も完収どころか、全部で何局あるのかすら解明されていません。

今回、未収3局を除く39局の初日記念印付きカバーを展示します。今回の展示にあるCatbaloganとJoloの記念印は知られている唯一のものです。また、郵便検閲が為されていた時期で、極めて希少なPalawan、Surigao、Catbaloganの検閲印が付いたものが含まれます。

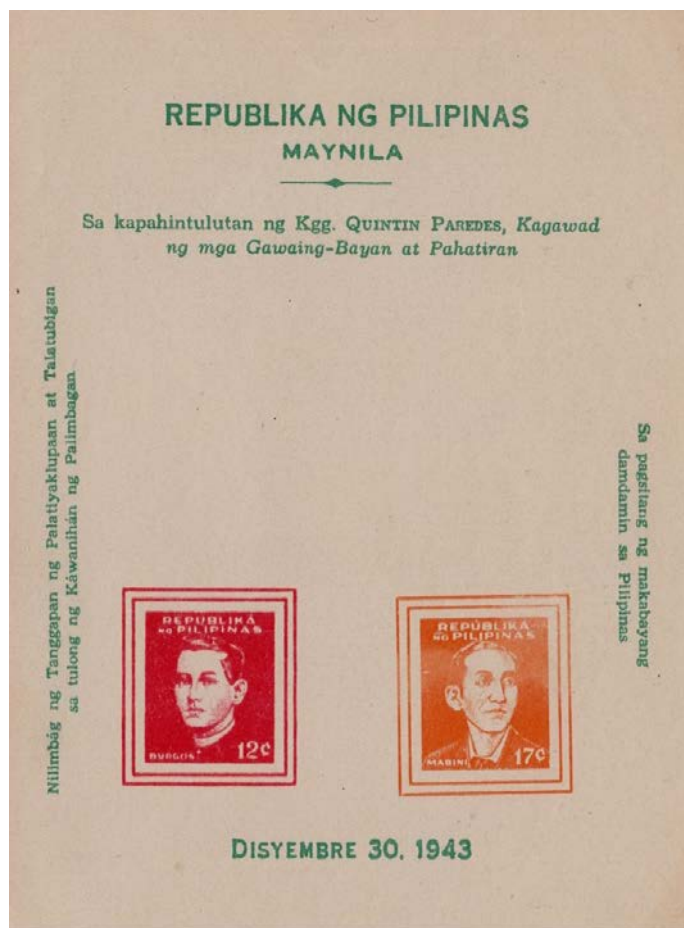
加えて、おまけで2C切手と5C切手の50枚完全シートと公式贈呈帖(関係者に500部が配られたもの)を展示します。お楽しみください。



Japanese Occupation of the Philippines 1942 - 1945 (5) 鍋木 顕

太平洋戦争中、日本占領下のフィリピンで発行された全ての切手（英雄未発行小型シートを含む 69 種の切手）を、ほぼすべてのエラー、バラエティー、そして多様な使用例と共にまとめた伝統郵趣作品です。

この作品はニューヨーク 2016、バンドン 2017、横浜 2021 に出品しましたが、結果は三回とも金銀賞（V 8 1 点）と冴えない結果に終わりました。伝統郵趣ではこれ以上は難しく郵便史作品に作り直そうと思っているので伝統郵趣作品としての展示はこれが最後になります。



マライ占領地のステーションナリー (5)

守川 環

1941年12月8日に開戦した太平洋戦争は英・蘭の東南アジア植民地地域の攻撃に始まりました。日本軍はマライ半島東海岸のコタバルに上陸し、徐々に南下して翌年の2月15日にシンガポールを陥落しました。

シンガポール陥落以前の1942年1月末にはすでにケダー州で郵便が再開され、暫定葉書が発行されました。1942年3月16日には正式に昭南郵便局（シンガポール）が開局され、独自のローカル加刷切手や葉書が発行されました。

その後治安の安定とともに各地区にて独自の加刷方法によるローカル加刷が発行され、その後の統一加刷へと移行していきます。

今回の展示では大きく地方加刷、統一加刷、正刷のに分けて概ね発行順に展示しています。中でも統一加刷のうち手押しで行われた単枠軍政印加刷のタイプ別分類は私自身が研究、分類をした分野です。切手に比べて研究の遅れは思ってる以上で、終戦後70年以上が経過した今でも新発見がある分野ですが、現時点における最高位コレクションをお届けします。

First Day Usage



ALOR STAR 10 2 1942 to Alor star

南方占領地香港の郵便 (1)

KOLFF 印刷製踊り子切手 (2)

インドネシアの火山 (1)

上遠野 義久

増山 三郎

田尾 美野留



2022年度 第2回 郵博特別切手コレクション展

第5回
南方占領地のフィラテリー展

6月18日 土 → **6月19日 日**
郵政博物館における展示期間：6/18(土)～7/18(月)

PHILATELIC EXHIBITION OF POSTAL MUSEUM JAPAN

クラウド展示とは？

これまでの切手展では、展覧会へ来場しないと、作品オーナーによる個人的出版やSNS掲載を除けば、展示作品を鑑賞する機会はありませんでした。

郵博特別切手コレクション展では、このような機会逸失を少しでも減らすため、インターネットでの作品鑑賞を可能にする「クラウド展示」サービスの、展示団体への提供を2021年4月より開始しました。

本展覧会も、クラウドサービスを活用した展覧会です。郵政博物館のホームページからリンクを押すか、もしくは右のQRコードを読み込むと、クラウド展示をご覧いただくことができます。



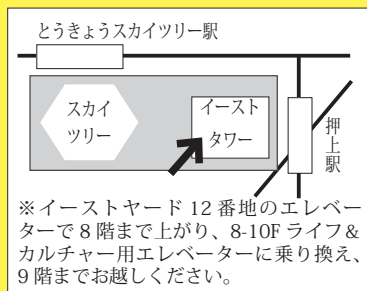
郵博 特別切手コレクション展

1902 年（明治 35 年）に開館した「郵便博物館」に
その起源を遡る「郵政博物館」で開催される特別展です

2022 年以降開催予定の特別切手コレクション展一覧

開催期間	特別展名
1/4-16	富士鹿切手発行 100 年記念切手展 誕生百年の富士鹿切手（1922 年元旦発売）のトップコレクションが集結
2/5-6	第 4 回いずみ展 わが国郵趣グループのトップ・ランナーの実力がここに明かされる
5/7-15	沖縄復帰 50 周年記念切手展 1972 年 5 月 15 日の沖縄復帰まで沖縄の郵便局で販売されていた琉球切手！
6/18-19	第 5 回南方占領地のフィラテリー展 第二次世界大戦中に日本が南方占領地で発行した切手のコレクション
9/23-25	第 9 回ヨーロッパ切手展 国内外切手コレクターの力作が並ぶ。
2023 年 2/4-5	第 5 回いずみ展 わが国郵趣グループのトップ・ランナーの実力がここに明かされる

特別切手コレクション展の開催時間は原則として郵政博物館の開館時間ですが、初日だけ 12 時開始となる展示もございます。ホームページでご確認の上、お越しください。



郵政博物館への行き方

所在地 東京スカイツリータウン・ソラマチ 9 階
※イーストヤード 12 番地のエレベーターで 8 階まで上がり、8-10F ライフ & カルチャー用エレベーターに乗り換え、9 階までお越しください。

最寄駅 押上駅（東京メトロ半蔵門線、都営浅草線、東武スカイツリーライン、京成押上線）、とうきょうスカイツリー駅（東武スカイツリーライン）両駅から直結。

共催 郵政博物館、特定非営利活動法人郵趣振興協会

<http://kitte.com>